

# 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 および各部会のあり方について

都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 事務局  
国立がん研究センター がん対策研究所 がん医療支援部

# わが国のがん対策の歴史

対がん10か年総合戦略 Comprehensive 10-year Strategy for Cancer Control

がん克服新10か年戦略 New 10-Year Strategy for Overcoming Cancer

第3次対がん10か年総合戦略 3rd-Term Comprehensive 10-year Strategy for Cancer Control

がん対策基本法  
Cancer Control Act

がん対策基本法改正  
Amended Cancer Control Act

がん対策推進基本計画 (第1期)  
Basic Plan to Promote Cancer Control Programs(Phase 1)

がん対策推進基本計画 (第3期)  
Basic Plan to Promote Cancer Control Programs  
(Phase 3)

がん対策推進基本計画 (第2期)  
Basic Plan to Promote Cancer Control Programs(Phase 2)

がん登録推進法  
Cancer Registration Promotion Act

がん対策推進基本計画  
(第4期)

1984

1994

2004

2006

2007

2012

2013

2016

2018

2021

2023

がん診療連携拠点病院制度  
創設

国協議会  
設置

がん登録  
部会

情報提供  
相談支援部会

緩和ケア部会

# 概要

- 国立がん研究センターは、我が国のがん対策の中核的機関として、定期的に都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会（以下「国協議会」という。）を開催し、情報収集、共有、評価、広報を行うこととされている（※1）。
- 国協議会および部会が形骸化し、情報提供だけの場となってしまっている現状を鑑み、以下を検討した。
  - ① 国協議会・部会のあり方
  - ② 国協議会と部会、各部会の連携強化
  - ③ 事務局機能の強化

（※1）「がん診療連携拠点病院等の整備に関するについて」令和4年8月1日健発0801第16号厚生労働省健康局長通知

# 1. 国協議会・部会が形骸化している問題

- がん診療連携拠点病院（拠点病院）制度創設時は、参加する側も拠点病院がどういうものかわからず、国協議会や部会への期待も大きかったが、創設から20年以上が経過した現状において、参加者が国協議会や部会に求めるニーズも変化している可能性が考えられる。

## 対応案

- 国協議会および部会委員へのアンケート調査、ヒアリングを実施し、今後のあり方を再検討するのはどうか。

## 2. 国協議会と部会、部会間の連携が取れていない問題

### 各部会事務局へのヒアリングで指摘されたこと

#### 緩和ケア部会

- 学会の結びつきで情報交換できている人にとっては部会の必要性が感じられないのではないか。
- 一方で、自施設の緩和ケアチームを維持することで精一杯で取り残されている都道府県もある。

#### 情報提供・相談支援部会

- 新しく整備指針が変わるたびに新たな課題が出てくるため場当たりの対応になってしまっている。
- 実務者で課題を挙げても、施設長など責任ある立場のある人に届かない。

#### がん登録部会

- 法のもとに行われている事業であり、部会だけで解決できない課題もある。
- 施設管理者の理解がある方が実務者が動きやすくなるという声もあがっており、国協議会との連携は望ましい。

## 2. 国協議会と部会、部会間連携が取れていない問題

### 国協議会・部会の位置づけについて再考

#### 国協議会

- 国の施策を検証し、都道府県がん診療連携拠点病院における課題を集約する場
- 部会からあげられた現場の課題を協議する場

#### 部会

- 現場の課題を抽出する場
- 国協議会であげられた課題を具体化する場



### 3. 事務局機能が脆弱である問題

これまで、国協議会および部会の事務局をがん対策研究所のみが担ってきたが、主に診療に関わる内容を協議する場である国協議会・部会を活性化するためには、事務局運営にも臨床の医療従事者の参画が必要である。

#### 対応案

国の施策を具体化し臨床現場に還元したり、臨床現場の声を的確に国に伝えるために、国協議会・部会の運営に、国立がん研究センター中央病院、東病院の医療従事者にも積極的に参画してもらうこととしてはどうか。

# 国協議会および部会のあり方に関する事務局の検討とお願い

## 検討内容

国協議会および部会が形骸化し、情報提供だけの場となってしまっている現状を鑑み、以下を検討した。

- ① 国協議会・部会のあり方
- ② 国協議会と部会、各部会の連携強化
- ③ 事務局機能の強化

## お願い

「国協議会および部会のあり方」に関するアンケート調査を実施させていただきます。

<対象者>

- ◆ 国協議会委員（施設長または代理の方）
- ◆ 緩和ケア部会委員

ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。